

唐津市男女共同参画基本計画（第4次・第5次）指標目標

(1) 成果指標一覧

「成果指標」とは、本計画の施策・事業の「効果」を示す指標であり、以下に設定された目標値（5年後）に向けて、本計画の施策・事業を着実に進めていきます。

指標名	第4次計画 R5年度実績値	第4次計画 R6年度実績値	第4次計画 の目標値 (R6年度)	第5次計画の 目標値 (R11年度)	出典・根拠	計画体系	備考
基本目標1 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり							
「男女共同参画社会」の認知度（意味を知っている、聞いたことがある）	69.1% (R5年度)	—	100%	90%	男女共同参画社会づくりのための市民意識調査	1- (1)	
「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」など、性別で役割を固定する考え方に反対する割合（反対、どちらかといえば反対）	69.2% (R5年度)	—	70%	80%	男女共同参画社会づくりのための市民意識調査	1- (1)	
「男のくせに・女のくせに」、「男らしく・女らしく」などと性別で「らしさ」を決められたくないと思う中学生の割合	—%	—	—%	100%	男女共同参画に関する中学生意識調査	1- (2)	第4次計画：「『男のくせに・女のくせに』、『男らしく・女らしく』などと言われて、嫌な気持ちになった中学生の割合」 R6年度目標値：0%
「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」など、性別で役割を固定する考え方に反対する市職員の割合（反対、どちらかといえば反対）	74.4% (R5年度)	—	100%	100%	男女共同参画社会づくりのための市職員意識調査	1- (3)	
市職員の管理職に占める女性の割合	13.2% (R6.4.1現在)	13.2% (R6.4.1現在)	16%	20%	唐津市特定事業主行動計画	1- (3)	第4次計画では、活動指標に位置づけ
市男性職員の育児休業取得率	27% (R5年度)	61.1% (R6年度)	5%	2週間以上 85%	唐津市特定事業主行動計画	1- (3)	第4次計画では、活動指標に位置づけ
市職員一人当たりの年次休暇取得率	64% (R5年度)	66.9% (R6年度)	65% (平均13日)	70% (平均14日)	唐津市特定事業主行動計画	1- (3)	第4次計画では、活動指標に位置づけ
基本目標2 あらゆる分野での女性活躍の推進							
市内企業の管理職（課長職以上）に占める女性の割合	17.3% (R5年度)	—	25%	25%	男女共同参画社会づくりのための企業アンケート調査	2- (1)	
女性活躍推進の取組を進めている企業の割合	40.1% (R5年度)	—	50%	60%	男女共同参画社会づくりのための企業アンケート調査	2- (1)	
市内事業所の「女性の活躍推進佐賀県会議」会員登録数	48事業所 (R5年度)	50事業所 (R6年度)	43事業所	80事業所	女性の活躍推進佐賀県会議	2- (1)	第4次計画では、活動指標に位置づけ
女性農業委員数（全19人）	2人 (R5年度)	2人 (R6年度)	7人	6人	唐津市農業委員会	2- (2)	
審議会等委員に占める女性の割合	38.4% (R5年度)	39.2% (R6年度)	40%（早期） 更に50%を目指す （女性委員がいない審議会をなくす）	50%	唐津市公的審議会等女性委員登用率	2- (3)	
「ワーク・ライフ・バランス（仕事とプライベートのバランス）が取れている」と感じている人の割合	29.5% (R5年度)	—	—	40%	男女共同参画社会づくりのための市民意識調査	2- (4)	第4次計画：「『ワーク・ライフ・バランス』の認知度（意味まで知っている又は聞いたことがある）」 R6年度目標値：100%

指標名	第4次計画 R5年度実績値	第4次計画 R6年度実績値	第4次計画 の目標値 (R6年度)	第5次計画の 目標値 (R11年度)	出典・根拠	計画体系	備考
基本目標3 男女間の暴力のない社会づくり							
夫婦や恋人間における次のような行為を“暴力”と認知する人の割合 ①【精神的暴力】友人関係や電話を細かく監視する ②【経済的暴力】必要な生活費を渡さない ③【性的暴力】避妊に協力しない	① 50.9% ② 53.7% ③ 48.5% (R5年度)	—	①～③ 100%	①～③ 60%	男女共同参画社会づくりのための市民意識調査	3－(1)	
「DV」の認知度（配偶者やパートナーなど親密な関係にある（または、あった）者からの暴力のことを知っている）	84.8% (R5年度)	—	100%	100%	男女共同参画社会づくりのための市民意識調査	3－(1)	
「デートDV」の認知度（恋人など交際相手（または元交際相手）からの暴力のことを知っている）	39.1% (R5年度)	—	60%（早期） 更に100%を目指す	70%	男女共同参画に関する中学生意識調査	3－(1)	
基本目標4 安全・安心な社会づくり							
消防団員に占める女性の割合	1.1% (R5年度)	1.0% (R6年度)	2%	2%	唐津市消防団	4－(1)	
がんの検診受診率 （乳がん検診は2年に1回）	子宮頸がん 50% 乳がん 54.3% (R6.5月末)	集計中	50%	60%	唐津市の保健事業 子宮頸がん 20歳以上 乳がん 40歳以上	4－(2)	
特定健診実施率	36.8% (R6.6月末)	35.8% (R7.3速報値)	60%	60%	唐津市国民健康保険第3期保健事業実施計画	4－(2)	第4次計画では活動指標に位置づけ
不安や悩みのある人の相談先で「相談する相手がいない」を選択する女性の割合	3.8% (R4年度)	—	—	0%	唐津市地域福祉計画市民意識調査	4－(4)	新

(2) 活動指標一覧

「活動指標」とは、本計画の施策・事業の「達成度」を示す指標であり、以下に設定された目標値（５年後）に向けて、本計画の施策・事業を着実に進めていきます。

施策の方向	指標名	第4次計画 R5年度実績値	第4次計画 R6年度実績値	第4次計画 の目標値 (R6年度)	第5次計画の 目標値 (R11年度)	備考
基本目標１ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり						
(1) 固定的な性別役割分担意識の解消	男女共同参画フォーラム、講演会などの参加者数	223人 (R5年度)	302人	1500人	600人	
	人権フォーラムの参加者数	77人 (R5年度)	85人	200人	90人	
(2) 幼少期からの男女共同参画意識の形成	男性の家事・育児・介護参画を促進する講座を開催する公民館の数	4館 (R5年度)	4館 (R6年度)	—	5館	第4次計画「男性の家事・育児・介護参画を促進する講座の実施回数」 R6年目標：40回 実績11回
	市民団体と連携した講座などの参加者数	195人 (R5年度)	29人 (R6年度)	700人	400人	
(3) 市役所での取組強化	男女共同参画に関する職員研修の実施回数	2回 (R5年度)	2回 (R6年度)	毎年1回以上	2回	
基本目標２ あらゆる分野での女性活躍の推進						
(1) 職場における男女共同参画と女性活躍の推進	女性活躍推進セミナーなどの開催数	3回 (R5年度)	2回 (R6年度)	—	年1回以上	新
(2) 農林水産業、商工自営業における男女共同参画の推進	家族経営協定の締結数	163件 (R5年度)	161件 (R6年度)	197件	170件	
(3) 政策・方針決定過程への女性の参画促進	唐津市女性人材バンク登録者数	31人 (R5年度)	31人 (R6年度)	30人	35人	
ワーク・ライフ・バランスの推進	放課後児童クラブの利用が必要だが利用できない児童数	32人 (R5年度)	61人 (R6年度)	0人	—	削除
基本目標３ 男女間の暴力のない社会づくり						
(1) 男女間のあらゆる暴力の根絶	DV防止啓発セミナーなどの開催数	1回 (R5年度)	1回 (R6年度)	—	年1回以上	第4次計画では、「DV防止啓発セミナーなどの参加者数」 R6目標：80人 実績52人
(2) 相談体制の整備と被害者支援の充実	子ども家庭支援員及び虐待対応専門員、母子・父子自立支援員に関する研修の受講	11回 (R5年度)	16回 (R6年度)	—	13回	新
基本目標４ 安全・安心な社会づくり						
(1) 地域防災における男女共同参画の推進	自主防災組織、住民向け防災説明会等実施	40回 (R5年度)	55回 (R6年度)	15回	30回	
(2) 生涯を通じた心身の健康支援	糖尿病型（HbA1c6.5%）の人への保健指導実施率	77.3% (R5年度)	57.1% (R7.3現在)	—	80%	新
	特定妊婦の数 （支援計画を立てた数）	98人 (R5年度)	60人 (R6年度)	—	—	削除
(3) 誰一人取り残さないための支援	公民館などでの人権研修・講座の開催数	115回 (R5年度)	128回 (R5年度)	170回	120回	
(4) 困難な問題を抱える女性への支援	相談窓口案内カードの設置施設数	114施設 (R5年度)	206施設 (R6年度)	—	300施設	新
	（ひとり親家庭） 自立支援教育訓練給付金受給者数	1人 (R5年度)	3人 (R6年度)	—	—	削除
	（ひとり親家庭） 高等職業訓練促進給付金受給者数	16人 (R5年度)	17人 (R6年度)	—	—	削除

